



ゆうな

恩納松下に

禁止ぬ碑ぬたちゆし

戀しぬふまでいぬ

禁止やねさみ

2章

観光振興計画の将来像と方策

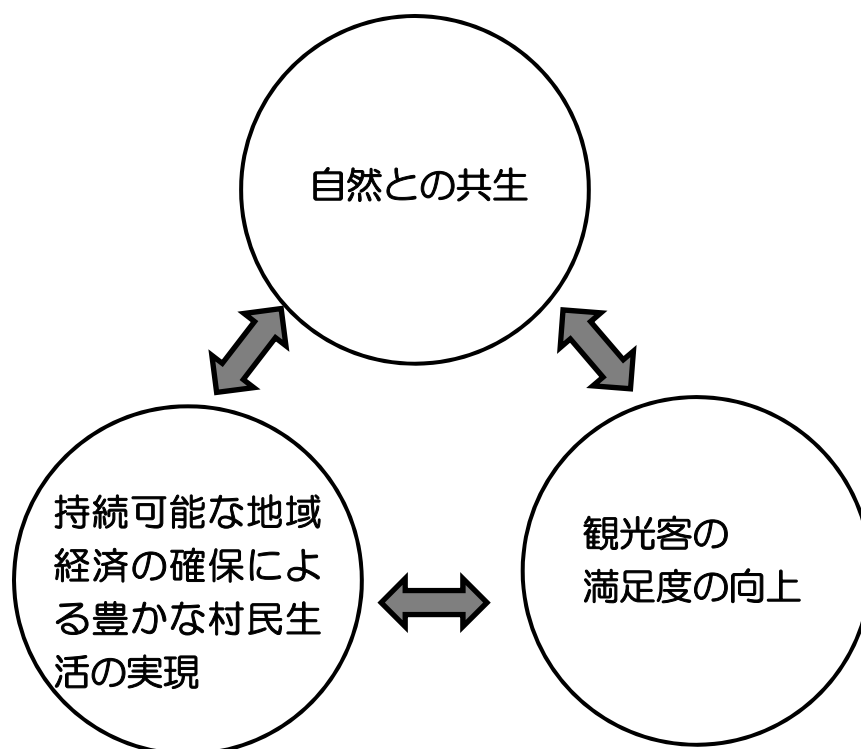


2章 観光振興計画の将来像と方策

1. 将来像

本村では以下の基本的な考え方に基づき、観光振興施策に取り組むこととする。

図 - 恩納村観光振興の基本的な考え方



本村には、自然、景観、歴史文化、食材等、多種多様で豊富な資源がある。中でも風光明媚な自然景観や、本村の地域社会の中で培われてきた朗らかな地域柄は、最大の観光資源となっており、これらを求めて、国内を中心に海外からも多くの人を訪れる村となっている。

これからも本村の観光振興を図るため、美しい自然の中で光と風を感じながら、本村で生産された農水産物を味わい、歴史文化を体感し、訪れる誰もが時を忘れるほどゆったりと安心して身を委ねられる『うとついむち（おもてなし）』地域づくりを目指し、将来像を以下のように掲げる。

風と光が流れ 時を忘れる村 恩納村

将来像の実現に向けては、行政や観光関連事業者、村民等が連携し、共通の理念に基づき取り組むこととする。

2. 基本目標と指標

1) 基本目標

(1) 豊かな地域資源の活用

○本村の豊かな自然資源、国頭方西海道^{※1}や山田グスク^{※2}をはじめ各地域に伝わる歴史文化資源を活かした観光産業の振興に取り組む。

○地域資源を活かした特産品の開発や恩納ブランドの創設、農水産物の地産地消の推進、多様化する旅行者ニーズに即したニューツーリズム^{※3}の推進等により、各種観光関連産業との連携強化を図り地域産業の活性化につなげる。

(2) 誰もが安全・安心で快適に過ごせる環境づくり

○観光客に安全・安心で快適に過ごしてもらえるよう、市場のグローバル化への対応を行うとともに、観光インフラの整備、ユニバーサルデザインの推進、国道58号沿道等での観光交流拠点づくりに取り組む。

○世界有数のリゾート地にふさわしい景観の形成を図るとともに、道路等の環境美化や旅行環境の整備を図るための協力金の徴収や緊急時対応の強化について検討を行う。

(3) 観光PRの強化及び人材育成

○文化情報センターや博物館、インターネット、観光案内冊子、電子看板（デジタルサイネージ）の活用等、多様な情報媒体を活用した情報発信を図るとともに、旅行博等への出展や観光大使の活用等によるプロモーション活動の強化に取り組む。

○観光協会等による観光推進体制の充実を図るとともに、観光産業に関わる人材の育成、自らの地域について学ぶふるさと学習や村民を対象とした観光について学ぶ場の提供を行い、村民の『うとぅいむち（おもてなし）』の心の醸成に取り組み、村が一体となった観光振興を図る。

※1 国頭方西海道：沖縄県国頭郡恩納（おんな）村にある街道跡。琉球王朝の首都であった首里と国内各地を結ぶ宿道（しゅくみち）の一つ。15世紀後半以降の第二尚氏時代には海上を含むすべての道が首里に通ずる道として整備されたといわれ、恩納村を通る西海道は、読谷から多幸山、山田城跡や恩納城跡の下を通過する琉球王朝時代の各間切の番所と番所を繋ぐ宿道となっていて、人々や文物の交流を担った主要道路であった。

※2 山田グスク：伊波城主の伊波按司の弟・山田按司によって築かれたお城である。その三代目が、護佐丸だったという説があり、護佐丸が、座喜味グスク（読谷村）に移る際に、山田グスクの石を運んで築城したと言われる。

※3 ニューツーリズム：従来の物見遊山的な観光旅行に対して、これまで観光資源としては気付かれていなかったような地域固有の資源を新たに活用し、体験型・交流型の要素を取り入れた旅行の形態。

2) 目標指標

目標指標	現況値	H33 年度末目標値
宿泊者数（延べ）	2,569 千人（平成 27 年）	3,000 千人 （現況値の 1.2 倍）
体験学習利用者数	平成 26 年度：71,090 人 平成 27 年度：68,507 人	71,000 人 （平成 26 年度実績を維持）
おんなの駅 なかゆ くい市場 来客者数	平成 26 年： 943,088 人 平成 27 年：1,111,422 人 平成 28 年：1,234,593 人	1,480,000 人 （現況値の 1.2 倍）
文化情報センター （来場者数）	平成 27 年度：68,464 人 平成 28 年度：75,742 人 平成 28 年度予測値：82,620 人 ※（平成 28 年度は平成 28 年 4 月 ～平成 29 年 2 月の合計）	99,000 人 （現況値の 1.2 倍）
恩納海浜公園 ナビビーチ	平成 26 年度：25,446 人 平成 27 年度：28,840 人 平成 28 年度：33,855 人 平成 28 年度予測値：34,468 人 ※（平成 28 年度は平成 28 年 4 月 ～平成 29 年 2 月の合計）	41,000 人 （現況値の 1.2 倍）

3. 個別施策等の展開

1) 豊かな地域資源の活用

(1) 地域資源を活用した新たな観光メニューの開発

	具体的な取り組み	実施時期（年度）				
		29	30	31	32	33
①	修学旅行生を中心に三線や沖縄料理、伝統芸能、海ぶどう収穫等、本村の地域資源を活かした体験メニューの提供を行う。					
②	本村の多様な地域資源を活かした新たな体験メニューや全天候型の体験メニュー等の開発を行う。					
③ ★	村内における文化的な観光魅力を増進させるため、ふれあい学習センター等を活用し、地域の伝統芸能等を披露する場として活用する。					
④ ★	ウェルネスツーリズム等、本村の地域資源を活用したニューツーリズムを推進する。					

★：新規

観光協会の役割

- 地域や村内事業所等と連携を図りながら、多様な地域資源を活かした体験メニューの開発及び提供を行います。
- 修学旅行の受入元となる学校や観光客に対し、本村で提供可能な体験メニューに関する情報発信を行います。

観光関連事業所の役割

- 観光協会や地域と連携を図りながら、多様な地域資源を活かした体験メニューの開発及び提供を行います。
- 観光客に対し、本村で提供可能な体験メニューに関する情報発信を行います。

役場（商工観光課）の役割

- ウェルネスツーリズム等、本村の地域資源を活かしたニューツーリズムを推進します。
- 観光客に対し、本村で提供可能な体験メニューに関する情報発信を行います。

地域や村民の役割

- 地域資源や個人の能力を活かした体験メニューの提供に協力します。

(2) リゾートウエディングの推進

	具体的な取り組み	実施時期（年度）				
		29	30	31	32	33
①	隣接自治体や観光関連事業所と連携し、本村の立地特性を活かしたリゾートウエディングを推進する。					
②	地域資源を活用したカタログギフトの開発や料理の提供を促す。					
③	外国人等の婚姻届けの受理を行うリーガルウエディングの受入を行う。					

観光協会の役割

- 県内外におけるウェディングフェアへの出展・プロモーションを行います。
- ホームページを活用した情報発信を行います。

観光関連事業所の役割

- 地域資源を活用したカタログギフトの提供を行います。
- 受入先となるホテルにおいては、村産の農水産物を活用したメニューの開発及び提供を行います。

商工会の役割

- 村内の各主体と連携し地域資源を活用したカタログギフトの開発を行います。
- ふるさと名物応援宣言による地域ぐるみの継続的な取り組みを通じ、地域における売り上げや雇用の増大、地域経済の好循環につなげます。
- 事業所に対し、地域資源を活用したカタログギフトの開発や料理の提供を促します。

漁業協同組合、農業者等の役割

- 提供依頼があったホテル等に対し、安全・安心な農水産物を必要な量を必要な時期に提供します。

役場（商工観光課、村民課）の役割

- 隣接自治体等と連携し、リゾートウエディングに関する情報発信、共同事業等を進めます。
- 事業所に対し、地域資源を活用したカタログギフトの開発や料理の提供を促します。
- リーガルウエディングの受理作業を行います。

(3) 自然資源や歴史文化資源等を活用した周遊マップ等の整備

	具体的な取り組み	実施時期（年度）				
		29	30	31	32	33
①	国頭方西海道の整備や案内サインの設置、集落内の歴史資源等を活用した散策マップの作成等、本村の歴史文化資源を活かした散策ルート の環境整備を行う。					
②	村民や観光客等から意見を募り、本村の優れた眺望ポイントを選出した「恩納村おすすめ風景 20 選」の作成を行う。					
★						
③	村民や来村者が「昔からあるありのままの風景」を楽しむことができるよう、地域との連携による散策ルートの設定や集落環境の維持・保全を図るフットパス ^{※1} を推進する。					
★						

★：新規

役場（社会教育課、商工観光課）の役割

- 国頭方西海道の整備や案内サインの設置、集落内の歴史資源等を活用した散策マップの作成等、本村の歴史文化資源を活かした散策ルートの環境整備を行います。
- 村民や観光客等から意見を募り、本村の優れた眺望ポイントを選出した「恩納村おすすめ風景 20 選」の作成を行います。
- 地域との連携による散策ルートの設定や集落環境の維持・保全を図るフットパスを推進します。
- 本村の自然資源や歴史文化資源等を活かした各種マップ等の情報発信を行います。

観光協会の役割

- 本村の自然資源や歴史文化資源等を活かした各種マップ等の情報発信及びガイド育成を行います。
- ホームページを活用し情報発信を行います。

地域や村民の役割

- 地域で散策を楽しむ観光客に対し声掛けを行うとともに、集落内の環境美化を図ることによっておもてなしの心で迎えます。

※1フットパス：イギリスを発祥とする森林や田園地帯、古い町並み等、昔からあるありのままの風景を楽しみながら歩くこと【Foot】が出来る小径（こみち）【Path】のこと。イギリスではフットパスが国土を網の目のように縫い、国民は積極的に歩くことを楽しんでいます。近年、日本においてもさまざまな地域において、各々の特徴を活かした魅力的なフットパスが整備されています。登山等とは異なり、気軽に参加できるのがフットパスの魅力である。

(4) 地域資源を活用したメニューや特産品の開発及び恩納ブランドの創設

	具体的な取り組み	実施時期（年度）				
		29	30	31	32	33
① ★	村内のリゾートホテルのシェフによる地域素材を活用した料理コンテスト等の開催支援を行う。					
②	恩納村のキャラクターとして開発された「ナビーちゃん」を農水産物やお土産品等へ積極的に活用し、恩納村製品の認知度向上及び地域イメージの確立を図る。					
③ ★	恩納ブランドの創設や加工施設の整備を進めるとともに、地域資源を活用した特産品開発の支援を行う。					

★：新規

商工会の役割

- 村内リゾートホテルが一堂に会す地域素材を活用したシェフの料理対決等を開催します。
- 村内産の農水産物やお土産品等への「ナビーちゃん」の活用を促進します。
- 地域資源を活用した特産品開発への支援を行います。
- 恩納ブランド制度の確立に取り組みます。
- 起業を希望する者に対し、融資の斡旋や経営計画の作成、開業資金の調達等の創業支援を行います。

役場（商工観光課）の役割

- 地域資源を活用した特産品開発への支援を行います。
- 恩納ブランド制度の確立に向け、認定基準等の検討を行います。
- 入賞メニューや特産品について村内外に対し情報発信を行います。
- 入賞メニューに対する表彰を行います。
- 加工施設の整備に関する支援を行います。

村内リゾートホテルの役割

- シェフの料理コンテスト等に積極的に参加協力をを行います。
- 観光客等に対し、入賞メニューの提供を行います。

地域や村民の役割

- シェフの料理コンテスト等の地域資源を活用したイベントへの観覧を行います。
- 入賞メニューや特産品について村内外に対し情報発信を行います。

(5) 各種イベントの開催

	具体的な取り組み	実施時期（年度）				
		29	30	31	32	33
① ★	うんなまつり、美ら海花火、ビーチフェスタについては、観光客も巻き込んだ一大イベントとして拡充を図る。					
② ★	“おんなサンセット海道”を活用した沿道店舗の連携事業をはじめ、新たなイベントを企画し、さらなる観光客の誘客を図ります。					

★：新規

観光協会の役割

○観光関連イベントの企画・立案・運営を行います。

商工会の役割

○事業所に対しイベントを活用した販路開拓を支援します。

役場（商工観光課）の役割

○観光協会が主催する観光関連イベントへの協力や支援を行います。

村内事業所の役割

○観光関連イベントに対し、各事業主体の特性に応じた協力や支援を行います。

地域や村民の役割

○村内で開催される観光関連イベントへの参加・協力を行います。

○イベントに参加している観光客に対し、おもてなしの心で接します。

(6) 域内調達率の向上及び販路拡大

	具体的な取り組み	実施時期（年度）				
		29	30	31	32	33
①	農水産物が安定的に生産できるよう各種支援を行う。					
②	農水産物の地域内での調達率の向上を図るため、村内のリ ★ ゴートホテル等を中心に出荷体制の確立に取り組む。					
③	観光産業が村内に広く経済波及効果をもたらすよう、農水 ★ 産物やお土産品、清掃等、村内事業所等の活用を促し、宿 泊施設等における域内調達率の向上を図る。					
④	村内の事業所に対し、村産品の利用を促すことで新たな販 ★ 路拡大につなげる。					
⑤	県内外で開催される物産展や各種商談会への出展を支援 し、販路拡大につなげる。					

★：新規

村内宿泊施設や飲食店等の役割

- 村内で生産された農水産物やお土産品等の積極的な利用に努めます。
- 清掃業をはじめ各種委託業務について村内事業所との取引に努めます。

漁業協同組合、農業者の役割

- 村内宿泊施設や飲食店等のニーズに応じた農水産物の安定的な提供に取り組みます。

商工会の役割

- 県内外で開催される物産展や商談会への出展支援を行い、販路拡大を促進します。

役場（商工観光課、農林水産課）の役割

- 農水産物の安定的な生産に向け、各種支援を行います。
- 村内の宿泊施設や飲食店等に対し、村内で生産された農水産物やお土産品等の積極的な利用について働きかけを行います。
- 県内外で開催される物産展や商談会への出展支援を行います。

地域や村民の役割

- 村内で生産された農水産物等を積極的に購入します。
- 村内で生産された農水産物やお土産品等に関する情報を発信します。

2) 誰もが安全・安心で快適に過ごせる環境づくり

(1) 観光インフラの整備

	具体的な取り組み	実施時期（年度）				
		29	30	31	32	33
① ★	景観ポイントでの駐車場や遊歩道、サイクリングロード、電子看板（デジタルサイネージ※ ¹ ）を活用した案内板等の整備等を行い、海や緑を眺めながらゆったりとドライブや散策ができる環境整備を行う。		■	■	■	■
② ★	本村を訪れる観光客が必要な時に必要な情報が入手可能となるよう、Wi-Fi等のインターネット通信環境の整備を行う。		■	■	■	■
③ ★	万座毛周辺活性化事業を実施し、駐車場・トイレ・売店・休憩所等の整備を行い、恩納村を代表する観光地にふさわしい整備を行う。	■	■	■	■	■

★：新規

役場（企画課、建設課、商工観光課）の役割

○景観ポイントでの駐車場や遊歩道、サイクリングロード、電子看板（デジタルサイネージ）を活用した案内板の整備等を行い、海や緑を眺めながらゆったりとドライブや散策ができる環境整備を行います。

○本村を訪れる観光客が必要な時に必要な情報が入手可能となるよう、Wi-Fi等のインターネット通信環境の整備を行います。

○万座毛周辺活性化事業を実施し、駐車場・トイレ・売店・休憩所等の整備を行い、恩納村を代表する観光地にふさわしい整備を行います。

(2) 観光リゾート地にふさわしい景観の形成

	具体的な取り組み	実施時期（年度）				
		29	30	31	32	33
①	恩納村景観むらづくり条例に基づき、観光リゾート地にふさわしい景観の形成を図る。		■	■	■	■
②	沿道の緑化や無電柱化の促進等による観光リゾート地にふさわしい道路景観の形成を図る。		■	■	■	■
③	国道58号沿道や集落内の花いっぱい運動（CGG運動※ ² ）を展開し、歩きながら楽しめる道路・集落景観の形成を図る。		■	■	■	■

※¹デジタルサイネージ【digital signage】：映像表示装置とデジタル技術を用いた広告媒体。屋外・店頭・公共施設などに、液晶ディスプレイやプロジェクターを設置して広告や各種案内を表示するもの。

※²CGG運動：クリーン・グリーン・グレイシャス（Clean Green Gracious）運動。ふるさとを美しく清潔にする運動、緑と花でつつむ運動、心を育てる運動を指す。

④	営農活動で使用する緑肥 ^{*1} を景観に優れた作物とすることで、美しい農村景観の形成が図れるよう支援する。				
⑤ ★	“おんなサンセット海道”や観光施設周辺等における定期的な除草作業等を行い、観光リゾート地にふさわしい景観の形成を図る。				

★：新規

役場（企画課、建設課、商工観光課）の役割

- 恩納村景観むらづくり条例に基づき、観光リゾート地にふさわしい景観の形成を図ります。
- 沿道の緑化や無電柱化の促進等による観光リゾート地にふさわしい道路景観の形成を図ります。
- 国道58号沿道や集落内の花いっぱい運動（CGG運動）を展開し、歩きながら楽しめる道路・集落景観の形成を図ります。
- 営農活動で使用する緑肥²を景観に優れた作物とすることで、美しい農村景観の形成が図れるよう支援します。
- 地域団体等が主体となっていく“おんなサンセット海道”や観光施設周辺等の除草作業等に対し支援を行います。

観光協会の役割

- 地域団体や村民の参加・協力等による“おんなサンセット海道”や観光施設周辺等における定期的な除草作業等を行います。

事業所の役割

- 恩納村景観むらづくり条例を遵守した各種開発を行います。
- “おんなサンセット海道”や観光施設周辺等の除草作業等に対し協力を行います。

農業者、漁業者の役割

- 観光リゾート地にふさわしい営農活動や漁業活動に努めます。

地域や村民の役割

- 恩納村景観むらづくり条例を遵守した建築物等の建設を行います。
- 地域の環境美化活動に取り組みます。
- “おんなサンセット海道”や観光施設周辺等の除草作業等に対し協力を行います。

^{*1}緑肥：植物を枯らしたり、腐らせたりせず、そのまま土壌にすき込んで肥料とすること。無機質肥料中の窒素肥料の節約に役立つとともに、土壌の流出や養分の溶脱を防ぎ、水分の蒸発にも作用するので、特に熱帯や雨の多い地方で有効。

(3) 環境の保全及び育成

	具体的な取り組み	実施時期（年度）				
		29	30	31	32	33
①	海岸の秩序ある利用を図り、豊かな自然環境を保全するため、「恩納村海岸管理条例」及び「海岸法」の適正運用・遵守の徹底を図り、事件・事故の未然防止を図る。					
② ★	ふるさと納税制度※ ¹ を活用し、環境美化活動や環境保全活動の財源確保を行うとともに、返礼品として観光関連資源の活用を行うことで更なる観光産業の活性化を図る。					
③ ★	継続的に地域における環境美化活動や環境保全活動が行えるよう、必要な財源の確保を目指し環境協力金制度の創設に向けた検討を行う。					
④ ★	オニヒトデの駆除や海中清掃、サンゴの保全活動を行うことを目的に海洋レジャー客に対し入海料制度の創設に向けた検討を行う。					
⑤ ★	本村の特色であるサンゴ礁の海を積極的に打ち出した「サンゴの村宣言」を行い、村民一人ひとりの自然環境に対する意識の向上を図るとともに、サンゴ再生活動等をはじめとした環境保全活動の展開によって魅力ある美しいむらづくりに努めます。					

★：新規

役場（総務課、商工観光課、農林水産課、企画課）の役割

- 「恩納村海岸管理条例」の適正運用及び遵守に向け、条例の周知や指導の徹底等を行います。
- より多くの国民から寄付金が寄せられるよう、ふるさと納税制度の積極的な活用を行います。
- ふるさと納税制度で活用する各種返礼品に対し、事業者への協力を求めます。
- ふるさと納税制度に寄せられている寄付金の適正な運用を行います。
- ふるさと納税制度を活用し村のPRを行うとともに、新たな返礼品及び観光商品開発に対する支援を行います。
- 環境協力金制度や入海料制度の創設に向けた検討を行います。
- 「サンゴの村宣言」を行うとともに、村民の自然環境に対する意識向上を図ります。
- サンゴ再生活動をはじめとした各種環境保全活動に取り組みます。

商工会の役割

- ふるさと納税制度に活用する各種返礼品に対し、事業者への協力を求めます。
- 新たな返礼品及び観光商品の開発、村のPRを行います。

※¹ふるさと納税制度：納税者が自分で選んだ自治体に寄付した場合に、所定の自己負担額を除く全額が所得税および住民税から控除される制度。平成20年度（2008）から導入。

村内事業所の役割

- 「恩納村海岸管理条例」を遵守した事業活動を行います。
- ふるさと納税制度に活用する各種返礼品に対する協力を行います。
- 自然環境に配慮した事業活動を行うとともに、各種環境保全活動への協力を行います。

漁業協同組合の役割

- 「恩納村海岸管理条例」を遵守した事業活動を行います。
- 環境協力金制度や入海料制度の創設に向けた検討を行います。
- サンゴ再生活動をはじめとした各種環境保全活動に取り組みます。

観光協会の役割

- 返礼品の開発や新たな体験メニューの提供を行います。

地域や村民の役割

- 身近な自然環境に対する意識や関心を高めるとともに、各種環境保全活動への協力を行います。

(4) 観光施設等における危機管理体制の整備

	具体的な取り組み	実施時期（年度）				
		29	30	31	32	33
① ★	台風、地震・津波等の危機に際して観光客の安全確保・安心の提供、観光産業の早期復興等に対応するため、観光危機管理計画を策定するとともに、同計画に基づき、危機管理体制の整備を行います。					
② ★	ダイビングをはじめとした海洋レジャー客の安全・安心を確保し、海面の適正利用を図るため、ダイビング事業所等の海洋レジャー関連事業所に対する安全基準の制定に取り組むとともに、行政、漁業協同組合、公安委員会、海上保安庁、観光関連事業所等が連携して基準の遵守を図る。					

★：新規

役場（農林水産課、商工観光課）の役割

- ダイビングをはじめとした海洋レジャーの安全基準の制定を行うとともに、基準の遵守に向け漁業協同組合、公安委員会、海上保安庁、観光関連事業所等との連携を行います。
- 村内の観光関連事業所との連携のもと、観光危機管理計画の策定を行います。
- 観光危機管理計画に基づき、危機管理体制の整備を行います。

漁業協同組合、恩納村ダイビング協同組合、海洋レジャー関連事業所の役割

- ダイビングをはじめとした海洋レジャー活動については、安全基準を遵守のもと、事業活動を行います。

観光関連事業所の役割

- 観光危機管理計画の策定に向け協力を行います。
- 観光危機管理計画に基づき、危機管理体制の整備を行います。

(5) 誰にでも優しい観光リゾート地の形成

	具体的な取り組み	実施時期（年度）				
		29	30	31	32	33
① ★	案内表示の多言語化やピクトグラム ^{※1} 化の推進、誰もが使いやすい施設整備等によるユニバーサルデザインによる施設整備を進める。					
② ★	観光客のアクセス向上を図るため、路線バスの利便性向上を促すとともに、恩納村を発着点としてバスツアー事業や周遊バスの事業化に向けて支援を行う。					
③ ★	救急・消防の多言語対応等、様々な言語や文化的背景、慣習、価値観等を有した観光客の受入体制の整備を行う等、誰にでも優しい観光地の形成を目指す。					
④	強引な客引きや違法駐車等、村民や観光客に対する迷惑行為の解消を図るため、観光モラルやマナーの向上に向けた意識啓発を行う。					
⑤ ★	村民等が指さしで簡単な案内ができる「外国人観光客対応リーフレット」等の作成・配布を行う。					

★：新規

役場（建設課、商工観光課、企画課）の役割

- 案内表示の多言語化やピクトグラム化の推進、誰もが使いやすい施設整備等によるユニバーサルデザインによる施設整備を進めます。
- 消防・救急については、24時間体制の多言語三者通話（英語、中国語、韓国語、スペイン語、ポルトガル語）を行います。
- 観光客のアクセス向上を図るため、路線バスの利便性向上を促すとともに、本村を拠点とした観光バスツアーや周遊バスの事業化に向けて支援を行います。
- 村内の宿泊施設をはじめとした観光関連事業所に対し、様々な文化的背景や価値観等を有した観光客の受入体制の整備に対する働きかけを行います。
- 観光モラルやマナーの向上に向け、パンフレットの作成・配布、看板設置、街頭指導等による意識啓発を行います。
- 村民等が指さしで簡単な案内ができる「外国人観光客対応リーフレット」等の作成・配布を行います。

観光協会の役割

- 村内の宿泊施設等の観光客が多く訪れる事業所に対し、様々な文化的背景や価値観等を有した観光客の受入体制の整備に対する働きかけを行います。
- 観光モラルやマナーの向上に向けた意識啓発を行います。

※1ピクトグラム【pictogram】：絵文字、絵言葉のこと。図記号(graphic symbol)の一種である。非常口やトイレの目印に代表されるように、文字がなく、目につきやすいむだのない図記号で表されている。交通標識や案内図など、身の回りに広く普及している。

商工会の役割

○観光モラルやマナーの向上に向けた意識啓発を行います。

観光関連事業所の役割

○様々な文化的背景や価値観等を有した観光客の受入体制の整備に取り組みます。

(6) スポーツ合宿の誘致

	具体的な取り組み	実施時期（年度）				
		29	30	31	32	33
①	赤間総合運動公園等を活用し、プロスポーツチームや全日本レベルの選手が参加するスポーツ合宿やキャンプを誘致する。					
②	東京オリンピック・パラリンピックの開催に向けて、事前					
★	合宿の誘致に取り組む。					

★：新規

役場（社会教育課、商工観光課）の役割

○日本のトップレベルの選手が利用可能となるよう赤間総合運動公園の環境整備を行います。

○プロスポーツチームや全日本レベルのキャンプ等を誘致します。

○東京オリンピック・パラリンピックの開催に向けて、事前合宿の誘致に取り組みます。

村内宿泊施設の役割

○日本のトップレベルの選手たちのニーズに応じた各種サービスの提供を行います。

地域や村民の役割

○本村にキャンプや合宿で訪れる選手に対し、温かい声援を送ります。

3) 観光PRの強化及び人材育成

(1) 効果的なPRの推進とプロモーションの拡充

	具体的な取り組み	実施時期（年度）				
		29	30	31	32	33
①	国内外で開催される旅行博等への出展、本村をイメージする動画の作成を行い、積極的にPRを行う。					
② ★	SNS※ ¹ を活用し、観光情報やイベント情報等、旬な地域情報を発信する。					
③ ★	親しみやすく、思わず手に取りたくなるような観光ガイドブックを作成する。					
④ ★	旅行雑誌や機内誌等に本村の観光情報の掲載を行う。					
⑤ ★	SNS等を活用し、本村の美しい風景や日常生活に関する情報発信を行う等、村民による観光プロモーション活動を促進する。					

★：新規

役場（商工観光課）の役割

- 国内外で開催される旅行博等への出展、本村をイメージする動画の作成を行い、積極的にPRを行います。
- SNSを活用し、観光情報やイベント情報等、旬な地域情報を発信します。
- 旅行雑誌や機内誌等に本村の観光情報の掲載を行います。

観光協会の役割

- 国内外で開催される旅行博等への出展、本村をイメージする動画の作成を行い、積極的に本村のPRを行います。
- SNSを活用し、観光情報やイベント情報等、旬な地域情報を発信します。
- 親しみやすく、思わず手に取りたくないような観光ガイドブックを作成・発行し、観光客の誘客を図ります。
- 旅行雑誌や機内誌等に本村の観光情報の掲載を行います。

商工会の役割

- 特産品及び物産のPRを行います。

地域や村民の役割

- SNS等を活用し、本村の美しい風景や日常生活に関する情報発信を行う等、村民による観光プロモーション活動を行います。

※¹SNS【social networking service】：個人間のコミュニケーションを促進し、社会的なネットワークの構築を支援する、インターネットを利用したサービス。

(2) 情報提供機能の強化

	具体的な取り組み	実施時期（年度）				
		29	30	31	32	33
①	役場や観光協会のホームページの充実を図り、観光情報の発信を行う。					
②	文化情報センターを中心に観光情報の提供を行うとともに、観光客等に対し書籍の貸出等を行う等、多様な情報提供を行う。					
③	ホームページや各種観光関連情報の多言語化を行い、外国人観光客への情報提供サービスの強化を行う。					

役場（総務課、商工観光課、社会教育課）の役割

- ホームページの充実を図り、観光情報の発信を行います。
- 文化情報センター・観光情報フロアにおいて観光客を中心に観光情報の提供を行うとともに、観光客等に対し書籍の貸出等を行う等、多様な情報提供を行います。
- ホームページや各種観光関連情報の多言語化を行い、外国人観光客への情報提供サービスの強化を行います。
- 村内事業所のイベントの告知を行います。

観光協会の役割

- ホームページの充実を図り、観光情報の発信を行います。
- ホームページや各種観光関連情報の多言語化を行い、外国人観光客への情報提供サービスの強化を行います。
- 文化情報センターの運営を行い、観光客を対象に観光情報の提供を行います。

(3) 観光大使やサンゴ大使の任命

	具体的な取り組み	実施時期（年度）				
		29	30	31	32	33
①	本村のイメージアップ及び観光情報発信力を高めるため、観光大使やミスナビーを活用した観光PR活動を行うとともに、新たな観光大使の任命を行う。					
②	サンゴ礁保全活動のPRを行うため、サンゴ大使の任命を行う。					
★						
③	観光大使やミスナビー、サンゴ大使については、各種イベント等での積極的な活用を行う。					

★：新規

役場（商工観光課、農林水産課）の役割

- 本村のイメージアップ及び観光情報発信力を高めるため、観光大使やミスナビーを活用した観光PR活動を行うとともに、新たな観光大使の任命を行います。
- サンゴ礁保全活動のPRを行うため、サンゴ大使の任命を行います。
- 観光大使やミスナビー、サンゴ大使については、各種イベント等での積極的な活用を行います。

観光協会の役割

- 観光大使やミスナビー、サンゴ大使については、各種イベント等での積極的な活用を行います。

(4) 観光産業に関わる人材の確保及び育成

	具体的な取り組み	実施時期（年度）				
		29	30	31	32	33
①	観光関連事業所での村内の小中学生の職業体験受入を促進し、観光産業に関わる人材育成を支援する。					
②	観光関連事業所で就労する外国人スタッフに対する日本文化や日本語習得支援を行う。					
③ ★	観光関連事業所で就労する日本人スタッフに対する外国語講座の開催、観光関連の専門学校等の誘致を行う等、観光産業に関わる人材の確保及び育成を支援する。					
④	小中学校の総合学習の時間を活用し、観光とは何か、観光産業が地域に与える影響等、多面的に地域と観光産業について学ぶ機会の提供を行う。					
⑤ ★	観光関連事業所で就業している方を総合学習の講師として招へいし観光産業に関する講話を行う等、観光産業の魅力について学習を行う機会を提供する。					

★：新規

観光関連事業所の役割

- 村内小中学生の職業体験の受入を行います。
- 総合学習での講師依頼等、学校の要望に応じた人材の派遣等に協力します。

観光協会・商工会の役割

- 観光関連事業所で就労する日本人スタッフに対する外国語講座等を開催します。
- 観光関連事業所で就労する外国人スタッフに対する日本文化や日本語習得支援に向けた講習会を開催します。

役場（学校教育課、商工観光課）の役割

- 観光関連事業所で就業している方を総合学習の講師として招へいし観光産業に関する講話を行う等、児童生徒が観光産業の魅力について学習を行う機会を提供します。
- 小中学校の総合学習の時間を活用し、観光とは何か、観光産業が地域に与える影響等、多面的に地域と観光産業について学ぶ機会の提供を行います。
- 観光産業に関わる人材の確保・育成に関する各種支援を行います。

(5) 村民を対象としたふるさと学習や観光教育の推進

	具体的な取り組み	実施時期（年度）				
		29	30	31	32	33
① ★	村民が、自らの地域の自然や歴史文化、生活文化等を学ぶことで地域への理解を深めることができるよう、地域について学ぶ講座等を開催する。					
②	学校教育においても地域資源を活かした体験メニューを活用した総合学習を行い、自らの地域について学ぶ機会の提供を行う。					
③ ★	村民の観光産業に対する理解向上を図るため、観光とは何か、観光関連事業所からの税収の状況、観光産業が地域に与える影響等、多面的に地域と観光産業について整理したリーフレットの作成を行う。					
④ ★	村民が観光客を温かく迎える気持ちの表れとして、「観光客が困っていたら声をかける」、「記念撮影をお手伝いする」等の『うとぅいむち（おもてなし）』の心の意識向上を図る。					

★：新規

役場（商工観光課、社会教育課、学校教育課）の役割

- 村民が地域や観光産業について学ぶことができるよう、講座の開催等を行います。
- 学校教育において、地域資源を活かした体験メニューを取り入れる等、児童生徒が自らの地域について学ぶ機会の提供を行います。
- 村民一人ひとりがおもてなしの心で観光客に接することができるよう、『うとぅいむち運動』を展開します。
- 観光産業が地域にどのような影響を与えているかを分かりやすく解説を行う、リーフレットの作成を行います。

観光関連事業所の役割

- 地域や村民が観光産業について学ぶことができるよう、それぞれの事業所の特性に応じた協力を行います。

地域や村民の役割

- 自らの地域について積極的に学びます。
- おもてなしの心で観光客に接することができるよう、『うとぅいむち運動』に取り組みます。

4. 重点施策

本村における観光振興を着実に進めていくためには、前述の「3. 個別施策等の展開」を必要なものから順次、または段階的に取り組んでいくことが重要である。

恩納村第3次観光振興計画においては、

- ・「うとぅいむち（おもてなしの心）」の醸成
- ・誰もが訪れたい観光リゾート地の形成

は、特に緊急性・重要性が高いことから、「重点施策」として位置付け、積極的に取り組んでいくものとする。

1) 「うとぅいむち（おもてなしの心）」の醸成

旅行先の印象で大きく影響を及ぼすのは、そこでの出会いや人とのふれあいである。見ず知らずの地で受けたおもてなしの心は旅の思い出であり、“また、来たい”という気持ちにつながる。

このため、地域の『うとぅいむち（おもてなしの心）』を醸成するため、何気ない観光客への対応方法について普及を図るとともに、子どもから高齢者まで幅広い村民によるふるさと学習や自主的な活動を支援し、観光むらづくりに取り組む。

また、観光が地域に与える効果や観光むらづくりの必要性等について、子どもから高齢者まで幅広い村民に対し、観光教育の機会の創出を図る。

主な取り組み案
● 『うとぅいむち（おもてなし）』運動の展開
● 村民を対象としたふるさと学習や観光教育の推進
● 地域と観光産業の関わりに関するリーフレットの作成
● フットパス ^{※1} の導入

※1フットパス：イギリスを発祥とする森林や田園地帯、古い町並み等、昔からあるありのままの風景を楽しみながら歩くこと【Foot】が出来る小径（こみち）【Path】のこと。イギリスではフットパスが国土を網の目のように縫い、国民は積極的に歩くことを楽しんでいる。近年、日本においてもさまざまな地域において、各々の特徴を活かした魅力的なフットパスが整備されている。登山等とは異なり、気軽に参加できるのがフットパスの魅力である。

2) 誰もが訪れたいくなる観光リゾート地づくり

我が国の人口が減少するなか、今後は海外からの観光客が訪れやすい観光地の形成を図ることが、持続可能な観光地となる。

このため、外国人観光客が必要な情報が容易に得られるよう、観光施設を中心に Wi-Fi 環境の整備の充実を図るとともに、ホームページやガイドブックの多言語化、ピクトグラム表示、電子看板（デジタルサイネージ）の導入等を進めるとともに、村民等が指さして簡単な案内ができる「外国人観光客対応リーフレット」等の作成・配布を行う。

超高齢社会の到来や外国人観光客の増加に対応するため、二次交通対策についても取り組む。

主な取り組み案
<ul style="list-style-type: none">●Wi-Fi 環境整備●分かりやすい案内表示の整備●ホームページやガイドブックの多言語化●電子看板（デジタルサイネージ）の導入●外国人観光客対応リーフレットの作成●二次交通の本格運行に向けた実証実験の実施

5. 計画推進に向けて

1) 観光振興行動計画の策定

恩納村第3次観光振興計画に基づく観光振興行動計画を策定し、観光協会を中心とした各種観光関連事業を実施する。

また、本計画の推進にあたっては、定期的な進捗状況の検証を行うとともに、必要に応じて役場・観光協会等で横断的に取り組むプロジェクトチームの立ち上げ、個別施策の具体化に向けた検討を行う。

2) 近隣自治体との連携

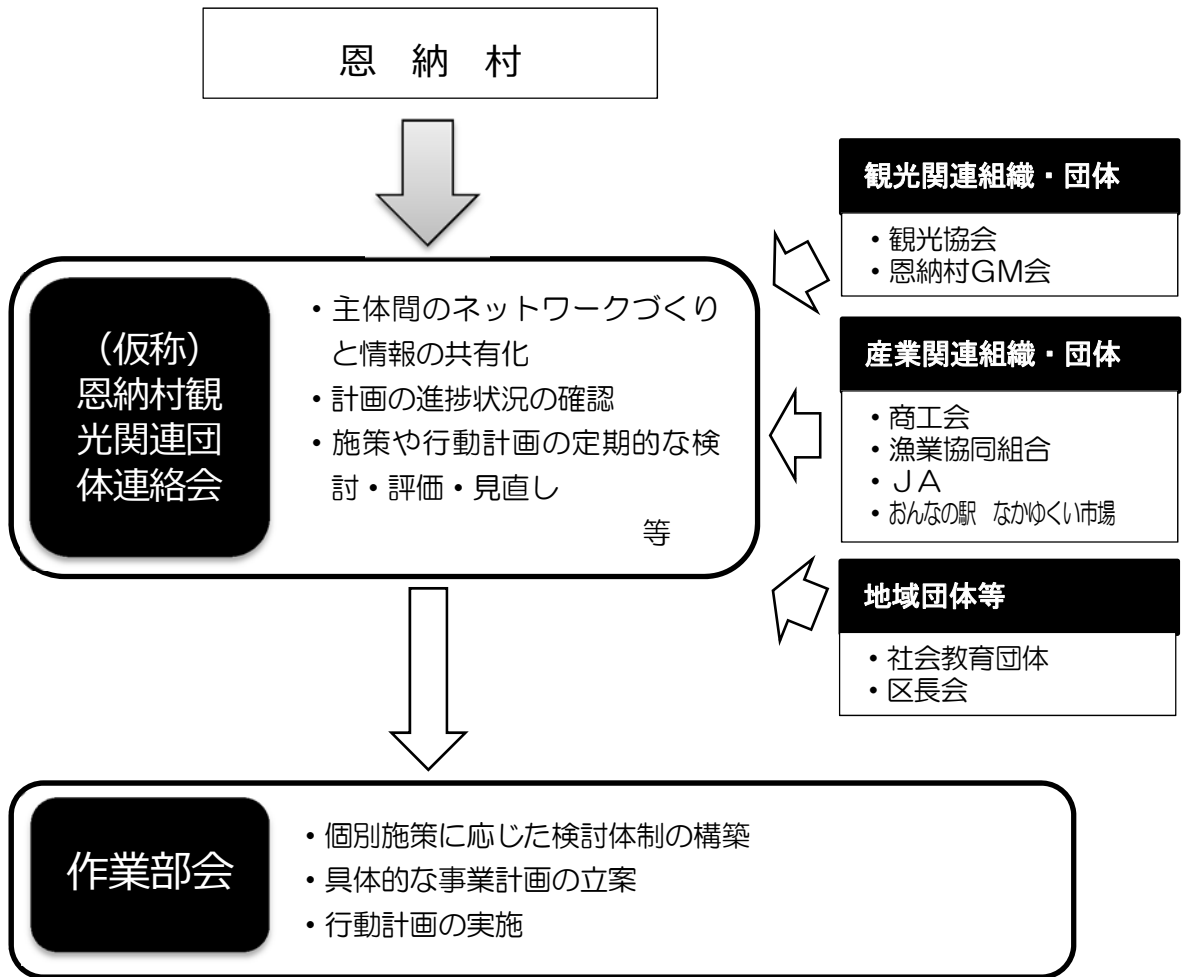
本計画の推進にあたっては、隣接するうるま市・名護市・金武町・宜野座村・読谷村との連携による各種取り組みを進める。また、沖縄本島北部の一つであり、やんばるのゲートウェイに位置することから、その役割の認識のもと、各種観光振興施策の展開を図ることとする。

3) 推進体制の確立

計画の推進にあたっては、役場や観光協会、恩納村GM会をはじめとする観光関連組織、商工会、農業者、漁業者、村民等の幅広い主体が連携し、それぞれの役割に応じて相互に協力し合うことが重要である。

このため、連携を確保するための主体間のネットワークづくりと情報共有を行うとともに、定期的な進捗状況の検証を行う体制（(仮称)恩納村観光関連団体連絡会）を設置する。また、個別施策については、それぞれの事案に応じた検討体制の構築を図る（(仮称)作業部会）が核となり事業の展開方法等の検討等を行い、推進する。

図一観光振興計画の推進体制



4) 日本版DMO※¹の設立に向けた検討

『稼ぐ力』を持った「日本版DMO」の設立に向けた検討を行う。なお、日本版DMOの担う役割として以下を想定する。

- 観光地域づくりを行うことについて、多様な関係者の合意形成を図る中核組織
- データの継続的な収集、戦略の策定、目標指標の設定・PDCAサイクル※²の確立
- 観光関連事業の戦略の整合性に関する調整・仕組みづくり、プロモーションの実施
- 安定的な運営資金の確保

5) 計画の見直し

本計画の計画期間は10年を基本とするが、目まぐるしく変化する観光ニーズに対応するため、中間年度を目安に見直しを行うこととする。

※¹日本版DMO【Destination Management/Marketing Organization】：日本版DMOは、地域の「稼ぐ力」を引き出すとともに地域への誇りと愛着を醸成する「観光地経営」の視点に立った観光地域づくりの舵取り役として、多様な関係者と協同しながら、明確なコンセプトに基づいた観光地域づくりを実現するための戦略を策定するとともに、戦略を着実に実施するための調整機能を備えた法人である。

※²PDCAサイクル：行動プロセスの枠組みのひとつ。Plan(計画)、Do(実行)、Check(確認)、Action(行動)の4つで構成されている。

